

LPガスを正しく使って、いつも安心。

いつも青い炎でお使いください。



酸素過多



酸素不足



完全燃焼

- ガスをお使いのときは、炎は必ず「青い炎」でお使いください。赤っぽい炎は、不完全燃焼をしている炎です。

点火・消火は必ず目で確かめてください。



- ガス器具の近くに、燃えやすいものは置かないでください。

- 風や煮こぼれで火が消えたり、天ぷらを揚げているときに、鍋の中の油に火が着くことがあります。たいへん危険です。ガスを使っているときは、その場を離れないようにしてください。

※立消え安全装置や過熱防止装置など、安全装置付きのこんろをおすすめします。

調理中は「離れない」が基本です!

火を使っている間は
「何があっても、
その場を離れない」
ということを心がけてください。



ガス栓は、使用時には全開で、使用後は完全に閉めてください。

- ガスをお使いになるときは、ガス栓を全開で、お使いにならない場合は、完全に閉めてください。また外出するときやおやすみ前には、ガス栓、器具栓が閉まっていることを確認してください。



- 使用していないガス栓には、必ずゴムキヤップをつけてください。



- 長期間ご不在になるときは、容器バルブを閉め、LPガス販売店にご連絡ください。



- 配管やガス栓をアースの代わりに使用しないでください。

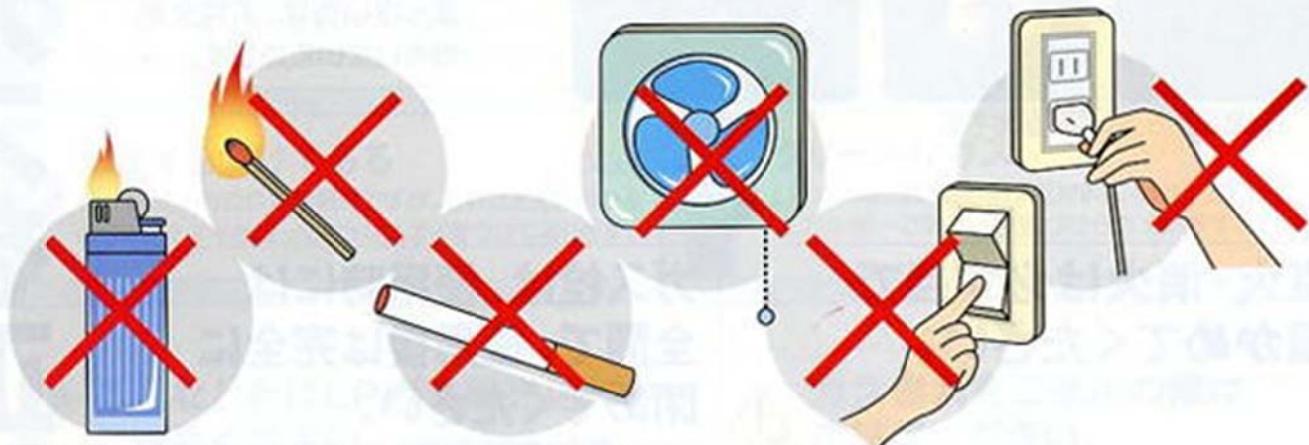
お願ひ! ガス器具のお手入れ

ガスこんろなどの目詰まりは、不完全燃焼の原因となります。ときどき器具ブラシなどで掃除をしてください。ガス器具のお手入れなどで、ネジなどを取りはずす必要がある場合は、ご自身でお手入れせずに、必ずLPガス販売店へご連絡ください。



もしもガスがもれたら

火気は絶対使用しないで



- 着火源となる火や火花が出るものには絶対手を触れないでください。
- 換気扇・電灯などのスイッチは火花が出ます。「切る」こともしないでください。

ガスを外に追い出して



- 戸や窓を大きく開けてください。
※LPガスは空気より重いため、
低いところに溜まったガスにも
ご注意ください。
- すべてのガス栓、
器具栓を
閉めてください。
- 容器バルブも閉めてください。

LPガス販売店または保安機関に連絡してください。(連絡先は表紙に記載)

- 連絡の際は氏名・住所・状況などをお知らせください。
- LPガス販売店または保安機関の点検を受けるまでガスを使わないでください。
※万が一、LPガスによる災害が発生した場合にも連絡してください。

災害時の対策は…



火災 のときは

容器バルブを閉め、消防署員などに容器の位置を知らせ、後の処置を頼んでください。

※電気のブレーカーも落としてください。

※異常があった場合は至急、LPガス販売店（連絡先は表紙に記載）または保安機関へ氏名・住所・状況などをお知らせください。

※再びガスを使うときは、必ずLPガス販売店または保安機関の点検を受けてからお使いください。



地震 のときは

ガス栓、器具栓を閉め（火をすべて消し）、二次災害防止のため、揺れが大きかったときは、おさまった後で戸外の容器バルブも閉めてください。



台風・洪水 の恐れが あるときは

容器バルブを閉め、容器が倒れたり流されたりしないか、しっかりと固定されているかを確かめてください。



特に雪の多い 地方の対策

- 雪囲いや容器小屋の設置 雪で容器が埋まったり、屋根からの落雪で調整器や配管、メータなどがこわれるおそれがあるので、雪囲いや容器小屋を設置してください。なお、雪囲いや容器小屋のまわりは除雪してください。
- 排気筒（煙突）の補強 排気筒（煙突）は丈夫な支柱で補強してください。
- 雪おろし 雪おろしの際は、ガス設備に損傷を与えないように十分注意してください。



容器バルブ

■容器バルブの閉め方

災害のときに容器バルブを閉めることは、二次災害の防止にも役立ちます。
容器バルブを閉めるときは、時計と同じ右に回すと閉まります。

災害に強いLPガス

地震などの大規模な災害時において、どの被災地においてもライフラインの早期復旧が課題となりました。LPガスは復旧の早さや避難所などすぐに対応できることなどから、多くの人々の暮らしに安心をもたらしました。その実績からさまざまなどころで、LPガスは「災害に強い」ことが実証されています。

■マイコンメータの復帰方法



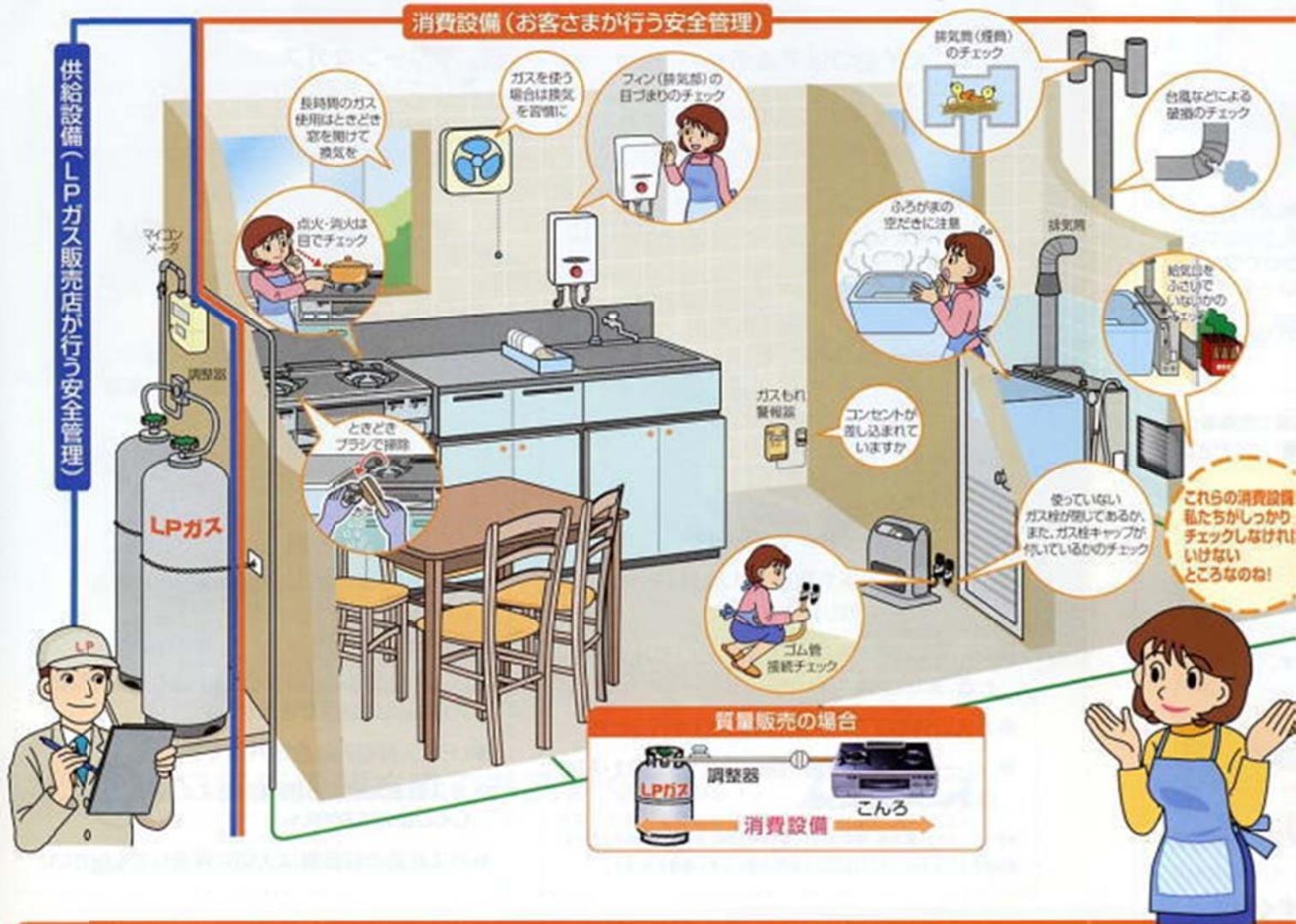
復帰ボタンを押してすぐ離す。
そして、1分間待つ。

※ボタンにキャップのあるタイプもあります。

※ガス栓・器具栓を閉めた状態で、復帰ボタンを押した後、ガスもれないかどうかをマイコンメータが1分間、安全確認をしています。異常がなければ、赤いランプ（または液晶）の点滅が消え、ガスはもとどおりご使用になります。（なお、正常に復帰しない場合や、不明な点がある場合はLPガス販売店にご連絡ください。）

お客様に行ってほしい安全管理は…

- マイコンメータの出口からガス器具まで(メータのない場合は容器からガス器具まで)は**消費設備**と呼ばれ、法律上の管理責任はお客様にあります。
- 容器からマイコンメータまでは、供給設備と呼ばれ、この部分はLPガス販売店が責任をもって安全管理します。



日頃お使いになるガス器具の安全管理は、ご自身の手で責任を持って行ってください。

- いつもLPガスを安心・快適にお使いいただくために、LPガスおよびガス器具などについて正しいご理解をいただくことが大切です。
- ガス器具の性能、正しい使用方法、お手入れの方法、保管方法などは取扱説明書や警告表示などをご確認の上、正しくご使用くださるようお願いいたします。